

令和4年度地域活動支援事業 事例集

21 大湊区

大湊区総合事務所

No.01

九戸浜のお宝発掘事業 第3弾 米山道道標看板設置事業

文化・スポーツの振興

九戸浜町内会

事業概要

町内会に残る歴史資源に対する地域住民の理解や愛着を深めるため、令和3年度に作成した「九戸浜のお宝ピックアップ版」に掲載した「米山道道標」の紹介看板を設置した。「九戸浜のお宝探検隊」のコースに組み入れ、町内会活動を行った。

事業評価・今後の活動の見通し

看板のデザイン作成に手間取り、デザインの完成までに2か月かかった。しかし、その分、完成度の高い看板になった。今後は冊子・パンフレットの作成、紹介看板の設置で高まった地域への愛着や理解を踏まえ、地域の活性化を進めていく。



事業費 159,500 円

補助金額 159,000 円

No.02

2023おおがた今昔物語カレンダー作成事業

まちづくりの推進

まちづくり大潟

事業概要

大潟区の歩みと時の流れとともに移り変わる大潟区を写真で振り返り、懐かしさや大潟区の魅力を再確認するため、また、日々掲示されるカレンダーを通してまちづくりが身近な存在であることを再確認し、共に力を合わせ地域づくりを進めるため、カレンダーを作成し、配布した。

事業評価・今後の活動の見通し

今回の事業は、住民の皆さんからの協力で事業が実施された「住民参加型」となったことが特徴となり、事業を通してまちづくり大潟が活動する上での根底は地域住民であることを再認識することができた。これを機会に今後は、「住民参加型」を取り入れながら活動に取り組み、地域づくりや市民活動の支援を行っていきたい。



事業費 639,760 円

補助金額 639,000 円

No.03

どんどの石井戸を後世に残す事業

文化・スポーツの振興

辨天池水道組合

事業概要

昔の生活全般に地域の命の水として提供し続けた石井戸の果たした事実と風情を後世に伝え、今後において地域の憩いの場として提供することを目的に、石井戸の上屋の再建、周辺の環境整備活動を行った。

事業評価・今後の活動の見通し

石井戸を取り巻く景観に変化が見られ、日常の散歩、散策のコースにと利用されつつある。今後、定期的な環境整備を行いながら町内会等との連携を図り、より良い生活環境の確立に寄与していく。



事業費 1,453,330 円

補助金額 1,403,000 円

No.04

屋外スポーツ活動等促進AED整備事業

文化・スポーツの振興

NPO法人 おおがたスポーツクラブ

事業概要

安全で安心して屋外スポーツ活動等ができる環境を整備するため、携行用AEDを導入し、屋外スポーツ活動事業にAEDを設置するとともに、自動体外式除細動器(AED)貸出要領を策定し、各団体に貸出しを実施し、事業の更なる充実と区民の健康増進等を図った。また、緊急時に対応できるよう地域やスポーツ団体を対象とした救命講習会を実施した。

事業評価・今後の活動の見通し

携行用AEDの導入、AED救命講習会の実施により、各種大会、教室等に安全かつ安心して参加できる環境の整備が図られた。当該事業を契機として、安全かつ安心して参加できる体制づくりをより一層強化しながら「いつでも、どこでも、だれでもスポーツを楽しめる」を合言葉に、生涯スポーツの更なる推進と各種教室の拡充を図っていく。また、町内会及びスポーツ関係団体等と連携をしながら地域活動の推進に寄与していく。



事業費 326,480 円

補助金額 325,000 円

No.05

「天保6年堀割御普請中日記帳」解説文の増刷出版事業

文化・スポーツの振興

郷土史友の会おおがた

事業概要

先人達の偉業を地域住民から学んでもらい、後世に伝えていくことを目的に、令和3年度の地域活動支援事業で「天保6年堀割御普請中日記帳」解説文の出版事業で作成した冊子を増刷出版して希望する地域住民へ配布した。また、講演会・パネル展・座談会を開催した。

事業評価・今後の活動の見通し

新堀川開削事業の詳細記録である「堀割御普請中日記帳」が関心のある多くの方の手元に届き、読んでいただくことができた。記念講演会と「古写真及び古絵図面画が語るパネル展」の開催を通じて、難工事を伝えるとともに、船で川を利用したことを多くの人に知っていただけた。今後も「天保6年堀割御普請中日記帳」解説文を、郷土の出来事を後世に継承していく歴史資料として活用していきたい。



事業費 519,762 円

補助金額 484,000 円

No.06

マタニティー&子育て家族フェス事業

健康・福祉の向上

NPO法人 ふぁみりり

事業概要

子育て世帯・妊娠世帯と地域の情報やサービスとの繋がりを創出すること、ママ・パパ・きょうだい・ご家族の「ほんの少しの不安」を軽減すること、大潟地域の商品やサービスを紹介し大潟を活性化することを目的に、マタニティー&子育て家族フェスを開催した。

事業評価・今後の活動の見通し

会場の床暖房の故障、関係者及び来場者の駐車場不足など苦労、反省点があったが、当日は地域柄か、とてもアットホームな雰囲気包まれ、来場していただいた方々には楽しんでいただけた。官民を越えて、地域の様々な資源と妊婦から子育て家族世代まで繋がるのが出来たフェスとなったと感じている。今後、同事業を継続して行っていくのが大きな課題であるが、妊産婦やその家族を応援できる活動を続けていきたい。



事業費 595,252 円

補助金額 595,000 円